

お 知 ら せ

平成27年6月26日
伊藤忠テクノソリューションズ 株式会社
国立大学法人東北大学
通研電気工業株式会社
東北電力株式会社

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構公募案件 「電力系統出力変動対応技術研究開発事業／ 再生可能エネルギー連系拡大対策高度化」の採択について

伊藤忠テクノソリューションズ、東北大学、通研電気工業、東北電力は、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の公募案件「電力系統出力変動対応技術研究開発事業／再生可能エネルギー連系拡大対策高度化」に4者共同で応募しておりましたが、このたび、採択通知を受領いたしました。

太陽光、風力といった再生可能エネルギーは、気象条件等で出力が大きく変動するため、本年1月に施行された再生可能エネルギー固定価格買取制度の改正省令に基づき、電力供給が需要を上回るおそれが生じる場合、再生可能エネルギー発電事業者の皆さまには、時間単位でのきめ細かな出力制御にご協力をいただくこととなっております。

本事業は、事業者の皆さまにご協力いただく出力制御量を極力少なくし、事業の予見性を確保する観点から、再生可能エネルギーの出力予測技術の精度向上、遠隔出力制御システムの標準化および低コストでの実用化を目的とした研究事業であります。

4者は、事業期間である平成27年度から平成30年度までの4年間で、「出力制御に向けた出力予測・把握技術の高度化」、「出力制御装置の標準化・低コスト化」、「出力制御手法の高度化・最適化」、「遠隔出力制御システムの開発・実証試験」に取り組み、早期の遠隔出力制御システムの開発ならびに最適な制御手法の確立を目指してまいります。

4者といたしましては、本事業を通じて、事業者の皆さまの出力制御量の最小化を図る技術の開発に努めるとともに、電力の安定供給と再生可能エネルギーの導入拡大の両立に資する取り組みとなるよう、連携して取り組んでまいります。

本事業の概要については、別紙のとおりです。

以 上

（別紙）「電力系統出力変動対応技術研究開発事業／再生可能エネルギー連系拡大対策高度化」の概要について